

平成30年11月7日
大阪教育大学

学校教育教員養成課程小中教育専攻理科教育コース及び学校教育教員養成課程
中等教育専攻理科教育コースにおける推薦入試の実施について

大阪教育大学では、2020年度より学校教育教員養成課程小中教育専攻理科教育コース及び学校教育教員養成課程中等教育専攻理科教育コースにおいて、新たに大学入試センター試験を課す推薦入試を実施する予定にしております。

入試科目等について

大学入試センター試験	個別学力検査	備考
<p>【国語】国語</p> <p>【外国語】英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</p> <p>【地歴・公民】世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」から1</p> <p>【理科】下記①か②のどちらか</p> <p>①物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 並びに 物理、化学、生物、地学から1 *同一名称不可</p> <p>②物理、化学、生物、地学から2</p> <p>【数学】数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学Aから1 数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1</p> <p>(5教科7~8科目)</p>	面接	

*「同一名称を含む科目の組合せ」とは、「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」、「生物基礎」と「生物」、「地学基礎」と「地学」の組合せをいいます。

・指定した教科・科目数を超えて受験した場合は、原則として最高得点となる組合せの教科・科目の成績を用います。ただし、地歴・公民から2科目を受験したうち1科目を用いる場合、又は理科（物理、化学、生物、地学）から2科目を受験したうち1科目を用いる場合は、解答順に、前半60分で受験した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を用います。

・「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校等においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込）者に限ります。